## 基調講演

# 中世都市史研究からみた平泉

高橋 慎一朗氏

(東京大学史料編纂所 教授)

### 全体日程

9:30~

受 付

10:00~10:10 開会行事

10:20~12:00 基調講演

休 憩

13:00~14:40 共同研究に関する報告

休 憩

14:50~15:35 調査成果の報告

15:40

閉

### 共同研究に関する報告

①13:00 ~ 13:20 「柳之御所遺跡の考古学的研究」 岩手県教育委員会・(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センタ-

②13:20 ~ 13:40 「平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究」 岡田健 (奈良大学教授 (国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員))

③13:40 ~ 14:00 「出土文字資料の集成的研究」 三上喜孝 (国立歴史民俗博物館 研究部教授)

④14:00 ~ 14:20 「東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究」 岩手大学平泉文化研究センター・岩手県教育委員会

⑤14:20 ~ 14:40 「日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究」 岩手大学教育学部・岩手県教育委員会

### 調査成果の報告

14:50~15:35 「骨寺村荘園遺跡」

一関市教育委員会

「白鳥舘遺跡」

奥州市教育委員会

「観自在王院跡」

平泉町教育委員会

### 令和7年**2月2日(日)10:00~15:40**

会場/一関文化センター中ホール [青021-0884 岩手県一関市大手町2-16]

主催/岩手県、岩手県教育委員会、岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター、世界遺産平泉保存活用推進実行委員会 共催/一関市教育委員会、奥州市教育委員会、平泉町教育委員会

後援/(公財)岩手県文化振興事業団、(一社)岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、岩手史学会、NHK盛<mark>岡放送局、</mark> IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手日報社、朝日新<mark>聞盛岡総局、</mark>毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、一関コミュニティFM(FM あすも)、一関ケーブルネットワーク、時事通信社盛岡支局、共同通信社盛岡支局、河北新報社、岩手日日新聞社、胆江日日新聞社



### 第5回平泉学フォーラム

入場無料

対象:一般 当日受付 ■ 問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課(柳之御所担当)TEL 019-629-6488世界遺産平泉保存活用推進実行委員会事務局 Mail: AK0002@pref.iwate.jp (文化振興課)





### 基調講演

### 「中世都市史研究からみた平泉」

高橋 慎一朗氏

### 【略 歴】……

1964年生。東京大学史料編纂所教授。東京大学大学院人文科学研究科博士課程中退。博士(文学)。鎌倉や平泉などの中世都市に詳しく、『ブラタモリ』などにも出演するなど、広く日本中世史の研究を進めている。

研究分野:日本中世史。都市史。

主要著作:『中世の都市と武士』1996年、『武家の古都、鎌倉』2005年、『中世鎌倉のまちづくり』

2019年、『幻想の都 鎌倉』 2022年、ほか多数。

9:30 ~ 受付

10:00 ~ 10:10 開会行事

10:10 ~ 10:20 基調講演講師紹介

10:20 ~ 12:00 基調講演「中世都市史研究からみた平泉」高橋慎一朗氏(東京大学史料編纂所教授)

12:00 ~ 13:00 休憩

#### 

13:00 ~ 13:20 研究報告①『柳之御所遺跡の考古学的研究』

岩手県教育委員会、(公財) 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター

13:20 ~ 13:40 研究報告②『平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究』

岡田健 奈良大学教授(国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員)

13:40 ~ 14:00 研究報告③『出土文字資料の集成的研究』

三上喜孝 国立歴史民俗博物館 研究部教授

14:00 ~ 14:20 研究報告④『東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究』

岩手大学平泉文化研究センター、岩手県教育委員会

14:20 ~ 14:40 研究報告⑤『日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究』

岩手大学教育学部、岩手県教育委員会

14:40 ~ 14:50 休憩

#### 【調査成果の報告】⋯⋯

14:50 ~ 15:35 「骨寺村荘園遺跡」 一関市教育委員会

「**白鳥舘遺跡**」 奥州市教育委員会 「**観自在王院跡**」 平泉町教育委員会

15:40 閉会